

ご説明資料

平成29年度業績予想及び配当予想の修正について

平成29年9月12日



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、リスクと不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境に関する前提条件の変化などに伴い変化することにご留意ください。

(余 白)

【平成29年度 通期業績予想の概要】

- ・平成30年3月期の通期業績予想につきましては、玄海原子力発電所の再稼働時期を見通せないことなどから、利益を未定としておりましたが、平成29年8月28日に3号機の使用前検査申請を行ったことなどを踏まえ、費用全般にわたる削減などを織り込み、予想値を算出しましたので公表いたします。
- ・売上高につきましては、電気事業において、競争の進展などにより販売電力量が減少するものの、燃料費調整の影響による料金単価の上昇などから電灯電力料が増加することに加え、他社販売電力料や再エネ特措法交付金が増加することなどから、前年度を上回り 1兆9,450億円程度となる見通しです。
- ・経常利益につきましては、グループ一体となって費用削減に取り組んでいることや、電気事業において、玄海原子力発電所3、4号機の再稼働を見込んでおりますが、電力システム改革に伴う諸経費等の増加などにより、前年度を下回り 650億円程度となる見通しです。
- ・また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前年度を下回り 500億円程度となる見通しです。

■ 平成29年度 業績予想 ■

連結

(億円、%)

	H29予想	H28実績	増 減	増減率
売上高	19,450	18,275	1,175	6.4
営業利益	950	1,226	▲276	▲22.5
経常利益	650	942	▲292	▲31.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	500	792	▲292	▲36.9

個別

(億円、%)

	H29予想	H28実績	増 減	増減率
売上高	18,100	16,967	1,133	6.7
営業利益	750	995	▲245	▲24.6
経常利益	450	688	▲238	▲34.7
当期純利益	350	610	▲260	▲42.7

(参考) 主要諸元表

	H29予想	H28実績	増 減
販売電力量	766億kWh	786億kWh	▲20億kWh
原油 CIF 価格	54\$/b	48\$/b	6\$/b
為替レートの	114円/\$	108円/\$	6円/\$
原子力〔送電端〕 (設備利用率)	174億kWh (44.5%)	125億kWh (31.9%)	49億kWh (12.6%)

■ 平成29年度 業績予想 ■

(億円)

〈連結経常利益減少(▲292)の要因〉

○ 個別経常利益の悪化	▲238
・ 玄海再稼働に伴う収支好転	+150
・ 諸経費等の増加	▲270
・ その他	▲118
○ 連結と個別の差	▲54

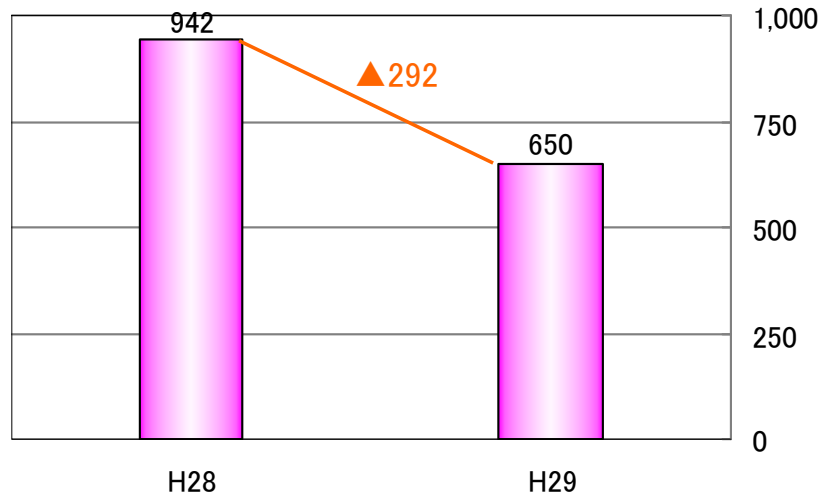
(億円)

〈親会社株主に帰属する当期純利益減少(▲292)の要因〉

・ 経常利益の減少	▲292
・ 特別損失の減少	+104
・ 法人税等の増加など	▲104

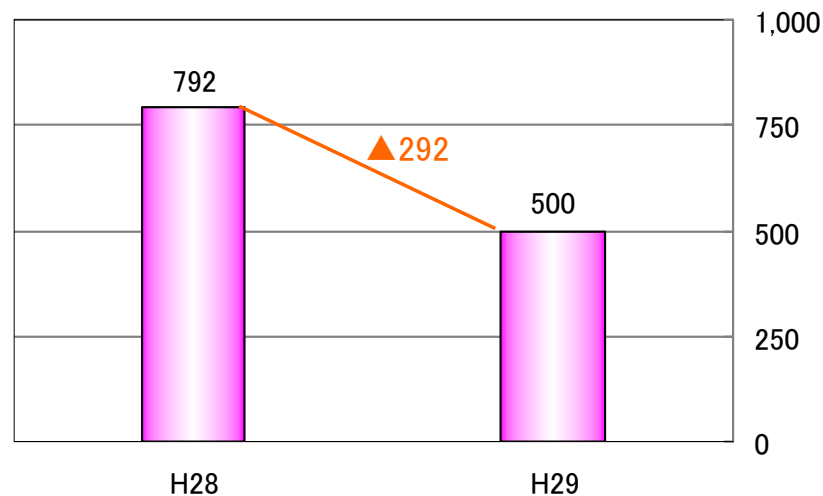
経常利益

(億円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(億円)



■ 平成29年度 配当予想 ■

- ・ 配当につきましては、安定配当の維持を基本として、業績などを総合的に勘案し、決定することとしております。
- ・ 平成29年度の配当予想につきましては、当年度の業績や中長期的な収支・財務状況などを総合的に勘案し、普通株式1株につき20円（中間、期末とも10円）とさせていただきます。
- ・ A種優先株式につきましては、総額35億円（中間、期末とも17.5億円）の配当を実施する予定としております。

1株あたり配当金の推移（普通株式）

